

2022年度 消費者志向自主宣言 フォローアップ
2020/9～2021/10 主な取り組み・成果

1. 経営トップのコミットメント

世界では、地球温暖化、生物種の減少、資源の枯渇、戦争、貧富の格差拡大など、様々な問題が起きていますが、しかしこれを解決できるビジョンや協力体制、行動は未だ不十分です。次の世代に、持続可能な地球をつないでいくためにも、たとえそれが小さくとも、また企業であろうとも、それぞれに行動を起こし、それがネットワークして大きな行動につないで行くことが必要です。サラヤも一企業市民として、そのような活動を続けます。世界が混とんとするいま、われわれ人類だけではなく、生き物全体の持続可能性に警鐘が鳴らされています。サラヤは「世界の衛生・環境・健康に貢献する」ことを企業のミッションにして、活動を広めていきます。そして世界にネットワークをつくり、目的に邁進し、素早い行動で、時代の変化に対応してまいります。

2. コーポレートガバナンス

「1.お客様の声の重視、2.法令順守」

①急増している衛生関連の問い合わせに対応するため、電話のみならずWEB対応を強化しています。また、お客様の声に耳を傾けて定期的に情報をまとめて、関連部署内で共有をしています。

②品質、環境関連の法規、条例については、品質方針を定め、以下の項目にて取り組んでいます。

- ・安心、安全への取組
- ・品質保証体制
- ・ISO14001自己適合宣言
- ・ISO認証取得情報
- ・デザインポリシーと取り組み例

サラヤHP「品質への取り組み」参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/quality/>

3. 経営トップの方針と社内浸透

社内で利用するシステム「サラヤポータル」内において、全社員に向け「社長メッセージ」「今週のニュース」を毎週公開。

経営マネジメントシステムである TQM(Total Quality Management)の中で、企業理念やSDGs 重点課題を加味した経営方針を各部門へ展開し、経営目標達成のための各部門の施策の実施。毎月の「全社TQM推進委員会」において経営トップに報告し各部門の施策にPDCAを回して取り組んでいます。また、SDGs や環境問題などを題材に「TQMニュース」と称した時事通信を不定期で発信し社員の教育や意識向上に努めています。

サラヤHPーサステナビリティーサステナビリティ推進体制参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/saraya-csr/s-system.html>

4. 消費者への情報提供の充実・双方向性の情報交換

お客様から頂戴する貴重なご意見やご要望は、より良い商品の開発・改善に活かしています。

『アルソフト手指消毒ローション』



コロナ禍が続く中で、生活シーンにおいて様々なタイミングで手指消毒剤を使うことが多くなりました。しかし、手指消毒が習慣になったことで、新たな不満や課題も出てきています。その課題は、「手が荒れる」「液が飛び散る」「手が乾燥する」「べたつく」「ぬるつく」などです。

そんなお客様が感じておられる不満を解消し、手指消毒習慣の継続を推進したいと考え、さらっと馴染んでべたつかない新感覚の手指消毒ローション「アルソフト」を開発いたしました。

『ハッピーエレファント野菜・食器用洗剤』



・ポンプが上がりにくい及び粘度が低い（水っぽく飛び散る）というご意見をもとに、ポンプを改良すると同時に粘度を高めることで処方改良を行い、22年9月発売にて商品リニューアルいたします。

『ラカントSシロップリニューアル』



お客様から『ラカントSシロップは顆粒と比べて甘くない』との味に対するご意見を基に、冷たいお料理でもしっかりと甘さが感じられるよう、実際に使用・保存する冷蔵環境下で砂糖と同じ甘さを実現するために、処方を見直し最適な成分バランスに商品リニューアルしました。

5. 消費者・社会の要望を踏まえた開発と改善

世界の持続可能性について懸念がある中、事業活動を通して少しでもその解決に貢献したいと思います。目的達成に向けてグローバルなネットワークを構築し、国内外に独自の商品やサービスの提供を行うことで、事業を発展させます。そして、サラヤはビジネスを通じて、地球環境課題、社会的課題への対応を経営方針の重要事項のひとつと位置付け、お客様への環境価値提案を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

コンシューマー商品は、それぞれのブランドにおいて売上の一部で、事業に関連する社会貢献活動を実施しています。

サラヤHP 「社会との関わり」参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/social/>

サステナビリティレポート 2021 P 23.24、31.32 参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/report/>

近年、プラスチックごみが海洋汚染や生態系への悪影響を引き起こしているとして、世界中で関心が高まっています。サラヤは1952年の創業時から人、そして環境を考え、天然素材を用いた商品づくりをコンセプトに、様々な商品開発・販売を行ってきた歴史があり、この問題についても研究開発から製造まで一体となって取り組んでいます。

サラヤHP 「環境への取組」参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/env/>

サステナビリティレポート 2021 P 26 参照

⇒<https://www.saraya.com/csr/report/>